

東京宣言：アクションプラン

私たちは、パレスチナの各政党や市民社会を代表する若手リーダーとして、国際社会と協力しながら団結することを宣言し、また私たちの苦しみの根本的な原因が現在も続く占領であることを主張します。本アクションプランは、ジェノサイド、戦争、組織的抑圧に立ち向かう緊急の必要性から生まれました。まずはガザに対する戦争とパレスチナの占領を終結させることが、持続可能な平和や正義の達成に不可欠であることについても、ここで改めて強調します。

本アクションプランは、短期・中期・長期の行動についての複合的なロードマップとして提示します。そしてこのアクションプランは、パレスチナの団結と国際的な連帯を通じて、戦争の終結、アパルトヘイトの解体、そして正義の実現を目指す私たちの決意に基づいています。これらの取り組みにより、パレスチナの人々の尊厳・主権・自己決定のための長期的な基盤を築くことを目指します。

I. 国際社会との連携

短期目標：

1. 現在も続く戦争、ジェノサイド、占領、そしてパレスチナの人々に対するすべての国際法違反の実態を明らかにし、強く非難する。
2. 国際社会、特に若者の間でのパレスチナ問題に関する知識不足や、メディアによる情報の歪曲を解消する。
3. 学生や若者が中心となる団体に働きかけ、戦争の即時終結とパレスチナの権利承認を求める明確な政治的立場を表明させる。
4. パレスチナ問題を世界の人権問題の最前線に位置づける。

主要なアクション：

- 政治的・地域的影響力に基づいて分類した、学生組合や若者のネットワークに関するグローバルデータベースを作成する。

- これまでに発出した声明文・ポスター・短編動画を含む、国や文化に合わせた多言語のメディアツールキットを制作し、占領や戦争犯罪を明確に非難するキャンペーンを実施する。
- 世界各地の主要大学において、同時開催の抗議活動、展示会、公開講義などを含む「連帯の日」を企画し、ジェノサイドやアパルトヘイトを明確に非難する。
- パレスチナの若者と海外の若者を繋げるウェビナーを開催し、戦争の実体験や証言を共有する。

中期目標：

1. パレスチナにおける選挙の問題を、国連、加盟国、NGOなど国際社会が支持する課題として位置づけ、占領によって選挙実施が阻まれないよう働きかけを行う。
2. 選挙プロセスが占領によって妨害されることを防止するため、国際社会から書面による確約を得る。
3. 国際社会が真摯に民主的プロセスを支援することで、パレスチナに人々の間においても選挙が有用であるという信頼を醸成する。

主要なアクション：

- 他地域の事例と比較しながら、パレスチナの安定と選挙実施の関連性を示す報告書を作成する。
- 外交官や大使館を招く会議を開催し、選挙監視と保護に関する確約を得る。
- 国連や加盟国に対して、選挙にあたっての国際的な監視、候補者の移動自由、表現の自由に関する法的・手続き上必要となる提言を提出する。
- 世界的なメディアと連携し、選挙がパレスチナの統一と国家建設に向けた重要な一歩であることを発信する。

長期目標：

1. パレスチナの土地に対するイスラエルのあらゆる形の占領を終わらせる。
2. アパルトヘイト制度を解体し、差別的な法律を廃止する。
3. 国際的な正当性に基づき、パレスチナの土地と権利を回復する。

主要なアクション：

- パレスチナを支援する国々と連携の上、国連における外交キャンペーンを展開し、戦争犯罪およびジェノサイドを強く非難する。
- 占領下における犯罪の事例を书面化し、国際司法裁判所（ICJ）および国際刑事裁判所（ICC）に提出する。
- パレスチナ問題が国連の議題として常に取り上げられるよう働きかける。

II. パレスチナにおけるアクション

短期目標：

1. 特にガザにおける人道危機について、直ちに実行可能な支援策を講じることで人々の直面する苦難を緩和する。
2. 若者が支援活動や復興・レジリエンス強化の取り組みにおいて積極的な役割を果たせるようにする。
3. パレスチナ内外の若者による、統一された連携ネットワークを構築する。

主要なアクション：

- 地域の支援チームを組織し、緊急のニーズを把握して住民への支援を行う。
- ガザの若者を対象として、リモートでの勤務が可能な雇用機会を提供する。
- ガザの学生を対象として、無料または補助付きのオンライン学習の機会を提供する。
- ヨルダン川西岸、ガザ、ディアスポラの若者間における対話セッションを開催し、議論の統一を図る。

中期目標：

1. パレスチナの人々の統一を目指す過程において、若者の参加を強化する。
2. パレスチナ人によるすべての組織間で継続的なコミュニケーションを行う仕組みを作る。
3. 若者間の対話を実践的なアクションプランに落とし込むことを目指す。

主要なアクション：

- パレスチナの大学や関係機関において、若者の対話会合を開催する。
- 若者主導の政策提言書を作成し、政策決定者に提出する。
- 合意内容が確実に実行されているかを監督するための委員会を設立する。

長期目標：

1. パレスチナにおける政治的分裂を終わらせる。
2. 正当な統治機関において、すべてのパレスチナ人が十分に代表されていることを保証する。
3. 自由選挙を実施し、パレスチナの政治制度を強化・発展させるための重要な一歩とする。

主要なアクション：

- 若者が主導し、統一政府を設立するための仕組みに関する合意を求める。
- 政治セクターや市民社会と連携し、選挙のスケジュールについて設定・支援を行う。
- 選挙過程がパレスチナ内外から適切に監視されることを保証する。

本アクションプランは、「東京宣言」のビジョンを実現するために、私たちの戦略的かつ誠実な決意を反映したものです。これらの複合的なアクションを行うことで、私たちはパレスチナの人々を統一、正義、平和に向けた未来へと一歩近づけることを目指します。

採択日：2025年8月17日

場所：日本・東京